

2. 地域における情報活用環境を高める

今、求められていること

- 社会の多様化・高度化に伴いさまざまな情報があふれる中で、市民自らが求める情報を収集し、活用する能力を高めることが求められています。
- 消費者である市民の生活を守るために、市民が様々なトラブルや事故などに巻き込まれないように、情報を読み解く力を高めるとともに、消費者被害を救済する仕組みづくりが求められています。

取り組みの方向

- 情報化社会に対応するため、市民の図書館利用の促進を図るとともに、必要な情報を収集し、読み解く力を高めるなど、市民の情報活用能力の向上を支援します。
- 相談体制の強化や消費者啓発の推進により、消費者保護の充実を図ります。

<主要な取り組み>

- 図書館サービスの充実
- 市民の情報活用能力向上のための学習機会の提供
- 消費生活相談体制の充実
- 消費者被害防止等の啓発



中央図書館